

チャレンジとよす大作戦！チャンスは今だ！実行委員会

事業計画書



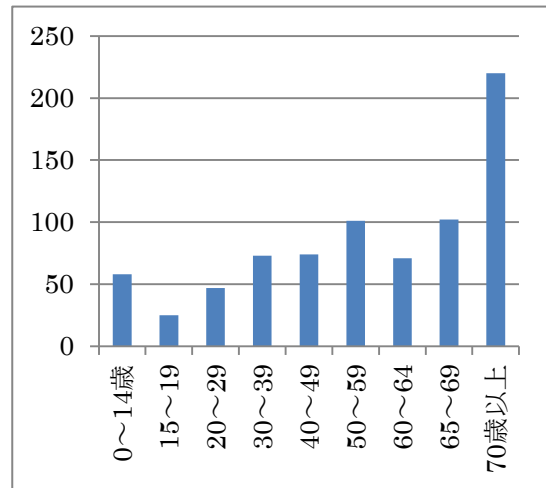
豊洲地域の課題

近年のシャインマスカット、ナガノパープルのぶどうブームで、フルーツハリウットの名前も定着しつつある豊洲地区。その名のとおり豊かな洲（つち）を持つ肥沃の地の豊洲地区だ。

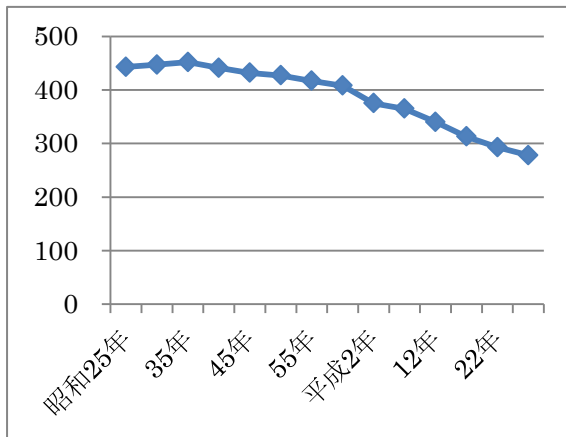
しかし、せっかくのブーム到来というのに、生産農家の高齢化及び後継者不足が深刻な問題となっている。若い人が都会にでたまま農家を継ぐことなく、ブームがきても、ブームで終わってしまう経験から、いまだ農家を生活の糧として保障できない現状がある。

農家の良さを伝えきれず、農家の生活の不安定さだけが後継者に伝えてしまった後悔も、農家の家長に重くのしかかっていると聞く。年々増える遊休農地と伐採されていく果樹の原木がその問題の大きさを物語っている。また、同時に豊洲地域の少子高齢化、交通の不便、買い物弱者など多くの問題を抱えている地域でもある。

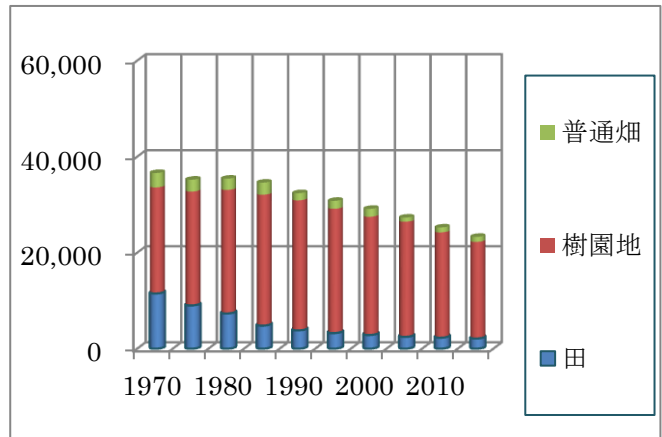
豊洲地区 年齢別世帯員数【販売農家】



豊洲地区 農家の推移



豊洲地区 経営耕地面積推移



- ◎課題は、
- ① 農家収入の不安定さ
 - ② 生産農家をふくめ地域の高齢化
 - ③ 少子高齢化による地域の停滞

地域のチャレンジとチャンスに向けて

シャインマスカットバブルと言われるこの果実ブームを活用し、今新事業の展開を早急に考えるチャンスが来ている。

また、果樹の生産が増えるとともに増加するのは、キズ等で出荷のできない果樹や摘果の果樹。新事業にはこういった果樹の再利用を目的としチャレンジすることも重要となってくる。

新事業の展開とともに、若い人の地域での活躍の場づくりも事業に加え、洲（つち）の声、果実の声、地域の声を聞き、若い人ともに地域の問題解決を考え、活気あふれる豊かな洲の豊洲地区にチャレンジしていくチャンスは今と考える。

《事業の概要》

- ① 地域おこし協力隊を活用する
- ② 摘果りんごの活用を探る
- ③ 「フルーツあんこ」を開発する
- ④ 若い人の団体の立ち上げをする
- ⑤ ①～④の事業をとおし見えてくる新たな課題を事業として行う

事業をとおして住民が地域の課題と向き合う

豊洲地域のチャレンジ

① 地域おこし協力隊の活用をする

(目的)

公民館は今、地域の拠点としての役割を担う時に来ている。
新しい感性を持って地域おこしを目的とし活躍が期待される、地域おこし協力隊の制度を活用し、公民館の役割の再確認と地域の拠点づくりを目的に、豊洲という地域に大いに関心を持って、以下②～⑤の各事業にチャレンジする。

(事業内容)

- (1) 豊洲地域公民館に所属し、豊洲地域づくり推進委員会の事務局をはじめ、公民館の事業の支援をする。
- (2) チャレンジとよす大作戦！チャンスは今だ！実行委員会の事業を行う。

(スケジュール)

| 事業 | スケジュール | | |
|--------------------------|--------|-------|-------|
| | H29年度 | H30年度 | H31年度 |
| 豊洲地域公民館事業の支援活動 | | | |
| チャレンジとよす大作戦！チャンスは今だ！実行委員 | | | |



② 摘果りんごの活用を探る

(目的)

摘果のりんごはすべて破棄されている。

りんごのポリフェノールは吸収率が高く、強い抗酸化力があるといわれている。普通のりんごにくらべ、早摘み、若摘みのりんごは、リンゴポリフェノールの効能と効果が10倍以上あるとのこと。また、皮ごと摂取することでポリフェノールを効率よく摂取でき、自然の果実のポリフェノールは美肌、シミ、しわ対策への期待があり、胃腸にも優しくアンチエイジングとしての効果があるとされている。

しかし、大きな問題が摘果りんごに散布されている消毒である。したがって栄養豊富であるのに摘果のりんごの流通はほぼ無い状態。無理とされている残留消毒問題の解決策を研究し、りんご農家が摘果りんごも大事な商品のひとつとして活用できるかチャレンジする。

(事業内容)

- (1) 果樹農業試験場や各検査機関とで摘果りんごの効能の検証
- (2) 果樹農業試験場や各検査機関とで消毒への対策の研究、商品としての安全の確認
- (3) 安全の確認後、「フルーツあんこ」をはじめスムージーやスイーツなどレシピの考案をし、摘果りんごの安全を発信するとともに、豊洲地域公民館や各町公会堂で摘果りんごの安全についての説明会を開催する。
- (4) 商品としての観光農園やぶどう祭り、ふじ祭りで上記(3)の加工品の試食会を行う。
- (5) 摘果りんごの全国展開

(スケジュール)

| 事業 | スケジュール | | |
|-------------|--------|-------|-------|
| | H29年度 | H30年度 | H31年度 |
| 摘果りんごの検査と研究 | → | | |
| 商品化 | | → | |
| 展開 | | → | |

(円)

(29年度事業経費)

| 事業内容 | 主な経費 | 金額 |
|----------------|--------------|---------|
| 地元農家との連携 | 果実確保のための管理費用 | 30,000 |
| 県下の情報収集 | 交通費用 | 70,000 |
| 栄養価の実証と農薬問題の解決 | 研究費用 | 300,000 |
| 検査機関での安全性の確認 | 検査費用 | 100,000 |



③「フルーツあんこ」の開発をする

(目的)

豊洲地区は、果実の宝庫である。

誰もがフルーツジャムを作るように、果実をもっと幅広く楽しめるよう「フルーツあんこ」の開発に取り組み、仕組みを整える。

使用する果実には②の事業より摘果りんごをはじめ、ジャムやジュース用とされる果実を使用し、あんには、豆等の穀物類がベースとなるため遊休農地の利用も視野に入れ、“かわいい”色のフルーツあんこを地域の新ブランドとして、発信と展開にチャレンジする。

(事業内容)

- (1) 地元農家や新規就農者と協力及び連携をし、果実の情報や「フルーツあんこ」の開発に向けての検討をする。
- (2) 開発には、料理や和菓子に精通のある地元の女性達に協力をお願いする。
- (3) 展開には、SNSの発信とともに豊洲地域公民館や各町公会堂で「フルーツあんこ」作りの講習会の開催や観光農園やぶどう祭り、ふじ祭りで試食会を行う。あんこの作りかたは、惜しみなくレシピを公開して楽しんでいただく。
- (4) ブランド化や今後の展開についての検討をする。

(スケジュール)

| 事業 | スケジュール | | |
|------------|--------|-------|-------|
| | H29年度 | H30年度 | H31年度 |
| 果実の管理 | → | | |
| 情報収集と商品の開発 | → | | |
| 事業の展開 | | → | |

(円)

(29年度事業経費)

| 事業内容 | 主な経費 | 金額 |
|----------------|---------------|---------|
| 地元農家や新規就農者との連携 | 果実の管理と商品開発 | 150,000 |
| 情報収集 | 類似品の取り寄せと見学費用 | 100,000 |
| 商品の開発 | 試作品づくり費用 | 100,000 |



④若い人の団体の立ち上げをする

(目的)

地域の課題の解決には、これからの豊洲をになう若い人の力が必要である。今、若い人の繋がりを深め地域を知ることが重要であり豊洲の未来を創る。

若い人の団体を立ち上げ、地域での若い人の活躍と役割の価値高め、豊洲のリーダーとなる後継者を育てることにチャレンジする。

(事業内容)

- (1) 消防団はじめ、地域の事業や団体に所属し、団体の立ち上げのためのネットワークづくりをする。
 - (2) 豊洲地区に伝わる伝統文化の活動の参加や復活
 - (3) 豊洲地区の歴史の継承を活動としている団体への参加
 - (4) 地域の課題を若い人の観点から考え、解決の仕組みを整え活動する。
- 例：大雪の除雪問題、買い物弱者問題等

(スケジュール)

| 事業 | スケジュール | | |
|----------------------|--------|-------|-------|
| | H29年度 | H30年度 | H31年度 |
| 地域の事業や団体に所属しネットワーク作り | → | | |
| 地域の伝統文化活動、歴史継承活動への参加 | → | | |
| 団体の立ち上げと課題の解決 | → | | |

(29年度事業経費)

(円)

| 事業内容 | 主な経費 | 金額 |
|----------------------|-------------|--------|
| 団体所属とネットワークづくり | 団体所属の会費、会議費 | 50,000 |
| 地域の伝統文化活動、歴史継承活動への参加 | 活動費 | 50,000 |

⑤ ①～④の事業をともし見えてくる新たな課題を事業とする。


(目的)

活動を開始して見えてくる課題や、地域の困り事を事業とし活動する。「地域おこし協力隊」自らが立ち上げる地域おこしのための事業にチャレンジする。

(事業内容)

(1) ①～④の事業より、事業の内容は地域おこし協力隊が考え、実行委員会にプレゼンし認められた内容に対し事業を行う。

(スケジュール)

| 事業 | スケジュール | | |
|------------------|--|-------|-------|
| | H29年度 | H30年度 | H31年度 |
| 地域おこしとなる事業の発掘と解決 |  | | |

(29年度事業経費)

円

| 事業内容 | 主な経費 | 金額 |
|------------------|------|--------|
| 地域おこしとなる事業の発掘と解決 | 活動費 | 50,000 |